



「サムライ(SAMURAI)」試作機

チタン製自転車 海外販売に参入

16年度めど ティグが加工

二九精密機械

二九精密機械工業

(本社) 京都市南区、

二九良三社長)は、オールチタン製の自転車(ロードバイク)の海外販売事業に参入する。「サムライ(SAMURAI)」のブランド名で2016年度の発売を目指しており、今夏ドイツで開催される国際展示会に試作機を出展。同社が内製しているβ(ベータ)チタン部品の特性もアピールする考えだ。

と共同で、経済産業省のグローバル連携支援事業に、「チタン加工技術を生かしたハイエンド自転車等の試作開発と欧米を中心とした販路開拓」が3カ年計画で採択された。

現在、試作機が完成しつつある。フレームやシャシは純チタン製、微細加工部品は64合金製、さらに補強材に弾性と強度の高いβチタンを採用。二九精密機械が企画・デザインと微細加工、ティグ

が主な加工と組み立てを担当している。

8月27-30日にドイツで開催される世界最大の自転車ショー「ユーロバイク」には、試作機の改良版を出展する。その後、経産省の支援期間が終了する16年度から、限定200台をシリアルアンバ入りで海外発売する予定だ。二九社長は「βチタンの認知度向上と普及のために一役買いたい」と意気込む。